



すずらん

第59号
2026.2

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611(代)
FAX:0824-82-2012
✉ saijyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp



郷力院長によるリハーサル(R8.1.14)

『オンライン診療始まる!』

広島県は、県内で安心して適切な医療を受けられる体制の確保を目指して、オンライン診療等の安全で適切な利活用の推進に取り組んでいます。令和7年度からは、へき地等でのオンライン診療を活用した実証実験事業を計画し、当院においても県からの事業参加要請を受け、8月から準備を進めてきました。11月下旬から模擬診療がスタートし、12月10日(水)と1月14日(水)に、



事前協議

実証実験を行いました。今後は検証を重ね、機器整備などを行って、令和8年5月から本格稼働をする予定です。

当院では、現在実施している移動診療車を活用した巡回診療(西城町の旧赤木内科医院跡、東城町の小奴可診療所跡と内堀診療所跡)の一部をオンライン診療とする予定です。リハーサルを終えた患者さまは、「テレビ越しには抵抗があったが、いつもと同じように話せた。」と少し安心した様子でした。一方医師も「直接面談したいと思っていたが、看護師を通して診察ができた。巡回診療を継続するためにも、様々な手段を取り入れる必要がある。」と話していました。西城市民病院は「へき地医療拠点病院」として、県からの指定を受けており、今後も地域の医療支援に取り組んでいきたいと思ひます。



リハーサル(R7.12.10)

働きましょう!
私たちが一緒に

職員募集

当院では、薬剤師さん、看護師さん、介護職員さんを募集しています!

- 当院は、庄原市唯一の公立病院で、地域包括医療・ケアを推進しています。現在、病院職員(薬剤師、看護師、介護職員)を募集しています。詳しくはホームページ等をご覧ください。応募をお待ちしています。

申し込み・問い合わせ先 **西城市民病院 事務局医療総務係** Tel0824-82-2611

長谷総看護師長

基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。

飛び出す!

当院では、出前講座を行っています。講座は、地域と病院が、健康の大切さを共有できる場として、市民の皆さまに喜んでいただいております。皆さま、是非ご利用ください。

申込み・問い合わせ先
西城市民病院 地域連携室
TEL:0824-82-2636
FAX:0824-82-2012

『西城市民病院グループ出前講座』

新春講演会



R8.1.12(月)

大屋今櫛会新春講演会で...
地域包括医療について
[郷力院長による]



R8.1.30(金)

ピンクリボン研修会で...
乳がんのセルフチェックについて
[武田副院長(外科医師)による]



デイサービスで忘年会♪

西城市民病院デイサービスでは、12月15日(月)～19日(金)の1週間、利用者の皆さまの1年間を慰労し、新たな気持ちで新年を迎えていただくため、忘年会を開催しました。

全員で体操を行い身体がほぐれた後、スタッフがハンドベルで、クリスマスソングやお正月を演奏しました。美しい音色にみんなうっとりしました。練習の成果があり、大成功! 利用者の皆さまから大きな拍手をいただきました。その後、全員でボール送りゲームを行い笑顔に包まれた年忘れの会になりました。

令和8年も元気づくりと心身の機能維持・向上を目指して、あたたかく支援していきます。



ボール送りゲーム



ハンドベル演奏 ①



ハンドベル演奏 ②③

『院内サイネージに地域のニュースを!』

当院では、院内にデジタル・サイネージ(電子機器に動画や文字などの情報を掲載する広告媒体)を外来待合いホールなど5か所に設置し、患者さまへのお知らせや健康情報など、タイムリーにお届けしています。また、西城自治振興区や八幡自治振興区の作成動画も提供していただき、地域のニュースをお伝えしています。是非ご覧ください。患者さまの待ち時間を、有意義な情報会場の場に変えていけたら幸いです。



時々曇り 福岡...曇り時々晴れ

火災想定訓練実施!



現場指揮本部

11月10日(月)の午後、西城市民病院火災想定訓練を実施しました。火災訓練は、通常年2回実施していますが、今回ははしご車による救助活動を実際に行う

等、大規模な訓練です。

1階からの火災発生を想定し、各階の避難誘導・行動を実施しました。ストレッチャーでの移動や消火器での消火活動なども行いました。次に、はしご車による4階から患者さま(当日は病院職員)を救出する訓練の実施です。西城市民病院正面に備北消防 庄原消防署のはしご付き消防自動車を駐め、操作によりはしごが病院の4階まで伸びて、登場した2人の署員が慎重にかつスピーディーに患者の移乗を行い、無事救出しました。患者役の病院職員は、「緊張しましたが、隊員の方々の冷静な誘導で、恐怖心なくバスケット(はしごの先端の籠)に移り、地上へ降りることができました。」と話していました。今後も火災に限らず、諸災害を想定した訓練を重ねていきたいと思ひます。



認知症との境界 — 軽度認知障害 —

当院 岡井耕平 理学療法士からのお話です。

皆さま新しい年をいかがお過ごしでしょうか?私は年を重ねるにつれて面倒くさいと思うことが増えました。ダイエット…面倒くさい! 片付け…面倒くさい! などなど。ある学者によれば、面倒くさいと思うことが増えることは、認知症になるひとつの兆候だそうです。

人生100年時代に突入し、認知症は避けては通れなくなりました。日常生活に支障をきたすほどではないけれど、以前と比べて物忘れが増えた、問題なくできていた作業が上手にできなくなった、外出が億劫になった…。このような状態を軽度認知障害といいます。軽度認知障害は健常な状態と認知症の境界であり、健常な状態への回復や認知症の進行を遅らせることができる段階です。場合によっては何かしらの病気が隠れていることもあります。

当院では、月に1回、物忘れ外来を行っています。いつもと様子が違うような…と、お気づきのことがありましたら、早めの受診をお勧めします。

最後に、私が実践しているユマニチュードの手法を活用した認知症の方とのコミュニケーションを紹介します。それはポケットに忍ばせたカイロで自分の手を温めてから触れるということです。ゆっくりと視線を合わせて温かい手で握手します。五感をフル活用して、「あなたを大切に思っているよ」というメッセージを届けます。ユマニチュードについて興味がありましたら出前講座をご利用ください。皆さまと認知症について語らう日を楽しみにしております。



岡井理学療法士





1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

11月

西城書道教室展



掲示板のご利用をお待ちしております。



●申し込み・問い合わせ先/
西城市民病院 事務局医療総務係
TEL 0824-82-2611

12月

西城保育所の楽しい作品



1月

西城中学校の習字作品



当院で秋祭り♪

11月3日(月)の午後、当院の正面玄関前駐車場でにぎやかなお神輿や獅子舞を見物することができました。中野地域と五町地域の秋祭り、それぞれの伝統的な舞踊を入院患者さまや介護老人保健施設せせらぎの入所者さま、地域の方々、病院職員へ披露していただきました。

太鼓や鐘の音にワクワクしました。獅子と天狗のリズムカルな舞が、先祖や生活への感謝、回復への祈りのようで、ありがたかったです。病室の窓から顔を出す患者さまや職員もあり、お祭り気分を味わうことができました。大きな拍手を受けて一行は、中野八幡神社に移動しました。地域の皆さま、うれしい時間をありがとうございました。



編集後記

なかなか安定しない天気と政治。暖かい春が待ち遠しいですね。「とにかく元気で！」そのためにも、年に1回は健診を受けましょう！当院では人間ドックや各種健診を行っています。地域の皆さまの命と健康を守るために、職員一同今年も頑張ります。次回のすずらん発行は、令和8年5月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】



休日・時間外を問わず、救急については24時間対応しています。